

『感情心理学 —感情研究の基礎とその展開』

今田 純雄, 中村 真, 古満 伊里 共著 (培風館)



140.8

SI

基礎 11

感情はどのようにして生まれ、どのような役割を果たしているのでしょうか。本書は、感情のしくみ、感情が認知機能に及ぼす影響、生理反応、基本感情説と次元説、心理的構成主義や、感情理論、感情研究の成果などについて、コラムなどを適宜配し、最近の話題を取り入れながら平易に解説したテキスト・参考書である。
(「BOOK」データベースより)

『ストレス・マネジメント入門 —自己診断と対処法を学ぶ』

中野 敬子 著 (金剛出版)



146.2

NA

2版

本書は、さまざまな技法を通して、自己の状態を客観的に把握しながら、効果的なストレス・マネジメントを行う方法を学べる仕組みになっている。臨床心理士、医師、ソーシャルワーカー、学校関係者、企業カウンセラーの方々など、ストレスチェック、マネジメントに関心をもつ専門職の人々が、実践的に使えるワークブックとして活用することができるだろう。
(「BOOK」データベースより抜粋)

Psychology

心理

学科別新着オススメ本

『意見・考え重視の視点からの 英語授業改革』

大下 邦幸 監修 (東京書籍)



375.893

IK

コミュニケーション能力の養成には、意見・考えを重視する視点が欠かせないこと、意見や考えを重視することで学習者のコミュニケーション意欲が活性化し、授業の質が大きく変わることを、理論と実践の両面から示す。さらに、意見・考え重視の授業を実現するための留意点や工夫を紹介しており、これからの英語授業のあり方を考える上で参考になる。(「BOOK」データベースより)

Communication

コミュニケーション

『デザイン入門教室』

坂本 伸二 著 (SBクリエイティブ)



021.4

SA

グラフィックワークから企画書、プレゼン資料まで。デザイン基礎力は一生役立つ武器になる！
これからはじめる人に読んでほしい、とことん丁寧な本格入門書、遂に発刊！
センス、経験一切不要！
(「BOOK」データベースより)

『「おいしさ」の錯覚
最新科学でわかった、美味の真実』
チャールズ・スペンス 著 (KADOKAWA)



食べることのよろこびは、
頭の中で生まれている。
重要なのは、「皿の外」の
要素だった。
(「BOOK」データベースより)

141.2
SP

Health and Nutrition

健康栄養

『サバが好き！
旨すぎる国民的青魚のすべて』
池田陽子 著 (山と溪谷社)



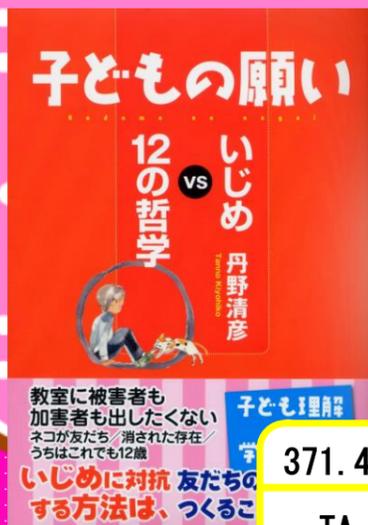
究極の定番サバ料理から、
全国のブランドサバ図鑑、
絶品サバグルメを楽しめる
“街”、漁業や文化まで。
サバを愛する全ての人々に
捧げる「サバ読本」！
(「BOOK」データベースより)

664.63
IK



学科別新着オススメ本

『子どもの願い いじめ VS. 12の哲学』
丹野清彦 著 (高文研)



親からの虐待、対立、家族からの疎外感。学校にも家庭にも居場所のない子どもたち。生きづらさはなお深まって来ているのが現状です。本書は、家庭に愛情を求めるも叶わず、暴力や暴言へ走る子どもたちの事例を示し、そこへ教師として何をすべきなのかを「12の哲学」という形で導き出します。子どもから「孤独」を取り払い、前を向いて生きる力をいかに与えるか、家族との関係を軸に紐解きます。(Amazon.co.jpより)

371.42
TA

Child Education

子ども教育

『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』
新井 紀子 著 (東洋経済新報社)



大規模な調査の結果わかった
驚愕の実態—日本の中高校生の
多くは、中学校の教科書の
文章を正確に理解できない。
多くの仕事がAIに代替される
将来、読解力のない人間は
失業するしかない…。気鋭の
数学者が導き出した最悪の
シナリオと教育への提言。
(「BOOK」データベースより)

007.13
AR